

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	昭和病院企業団事務					
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名	志村明子

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施 策 番 号	2 - 1	-
【施策名】 保健・医療の充実	総合計画書 (ページ)	47	

予算名	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 1	保健衛生総務費	事業 2	保健事業費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	---------	------	-------

1	この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)
		市民(構成市市民)		組織市数: 7市(小金井、小平、東村山、東久留米、清瀬、東大和、西東京)利用者数
		② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)
		多くの市民が必要な高度専門医療を受け、健康を回復する		市民利用者数/利用者総数
		③ そのために何をしましたか。	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)
		分賦金の支払、広報掲載、実績確認等		年度ごとの利用者実績数の推移の把握

2	指標の推移		単 位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標	
		対象指標	①の数値	人	250,308	254,299	250,393	/	/
		成果指標	②の数値	%	5	5	4	/	/
		目 標	②の目標値						
			目標値設定の考え方	市民の利用割合の維持					
活動指標	③の数値	人	12,182	11,805	11,020	/	/		

3	経費	事業費(実績)		円	93,331,000	86,975,000	88,768,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
		財源	一般財源		円	93,331,000	86,975,000		88,768,000
			特定財源		円				
		(うち受益者負担)		円					
		人件費(目安)	所要人数(再任用以外)		人	0.2	0.2		0.2
			所要人数(再任用)		人				
職員人件費(再任用以外)		円	1,653,400	1,650,600	1,648,800				
職員人件費(再任用)		円							
事業費+人件費		円	94,984,400	88,625,600	90,416,800				

この仕事における市の裁量 市の裁量は小さい

4	環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。
		組織市住民の健康を保持するため、医療法に定める公的医療機関としての病院の設置・管理に関する事務等を共同処理することを目的とする。
		開始当初と比較し、状況の変化はありますか。
		平成28年度末に武蔵村山市が構成市から脱退

仕 事 の 内 容	昭和病院企業団事務				
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名 志村明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	とくになし				
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）				
	取り組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点				
なし					
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容				
	構成市市民への優遇のため、制度の創設などについて、要望する。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。				
	構成市民優遇制度の情報の発信。HP、市報への関連記事の掲載。定例会議録の閲覧。				
(3)(2)を踏まえた今後の課題					
東大和市民の利用が減少している。					
8 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）				
	利用者増に向けて、引き続き昭和病院の事業や構成市民優遇制度の情報を発信する。				
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
	市報、HP等を活用する。その他の情報提供の方法等について検討する				
(3)改革・改善案による期待成果					
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。					
成果	成果を向上させる。			経費	仕事の経費は維持する。